

WHILL



# 会社概要



Mission

すべての人の移動を楽しくスマートにする

会社名	WHILL株式会社
代表取締役兼 CEO	杉江 理
設立	2012年(平成24年)5月
主な事業内容	パーソナルモビリティの生産 ・販売
従業員数	約200名
海外拠点	アメリカ、カナダ、台湾、オランダ

# WHILLが目指す「電動車椅子」



すべての人の「近距離移動の足」となり  
歩行や体力に不安を感じる方々も自由に近距離を移動できる

Long Distance



1km-2km



日本の後期高齢者の人口

**1,748万人**

(総人口に占める割合13.8%)

その過半数が

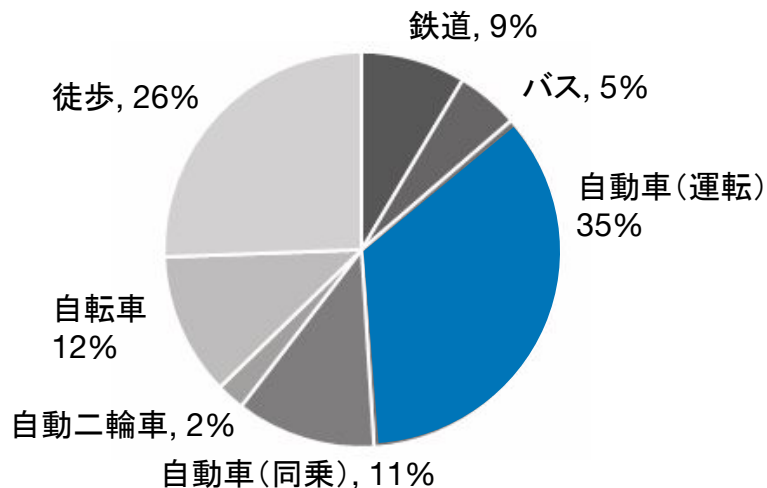
**500m**を超えて

歩行することが困難

# 後期高齢者の移動手段(平日)

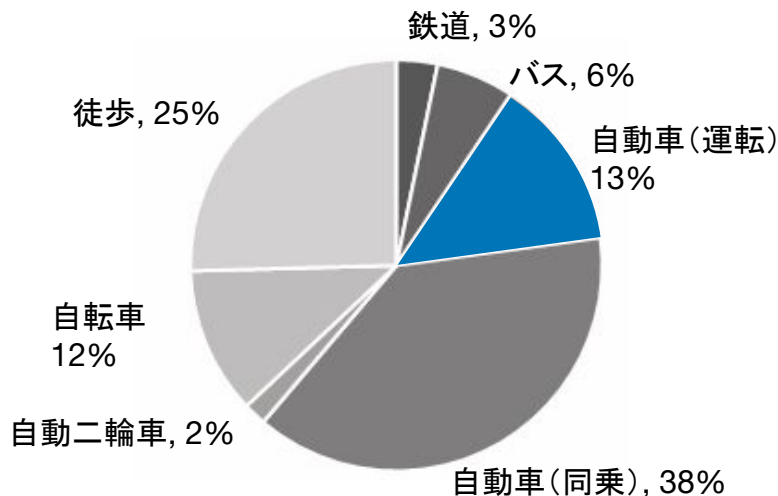
## 外出困難なし

1日あたり外出率: 69.1%



## 外出困難あり

1日あたり外出率: 39.6%



自主返納をしようと思ったことがある運転継続者の約7割は返納をためらう理由として「車がないと生活が不便なこと」と回答

※ 世帯票の「健康状態」で「多少困難はあるが1人で外出できる」「一部で介助者が必要」「常に介助者が必要」「基本的に外出できない」と回答した人を「2 外出困難あり」に、「外出困難なし」と回答した人を「1 外出困難なし」に分類

# 電動車椅子の種類とWHILLの特徴

## 電動車椅子

- 道路交通法上は **歩行者** として扱われ、歩道を走行
- 運転に **免許は不要**
- 福祉用具として **介護保険** を利用したレンタルが可能(要介護2以上が目安)
- 安全性の確保は各メーカーの責任(消費生活用製品)

## ジョイスティック形

主に **身体障害者** が利用



## ハンドル形

主に **高齢者** が利用



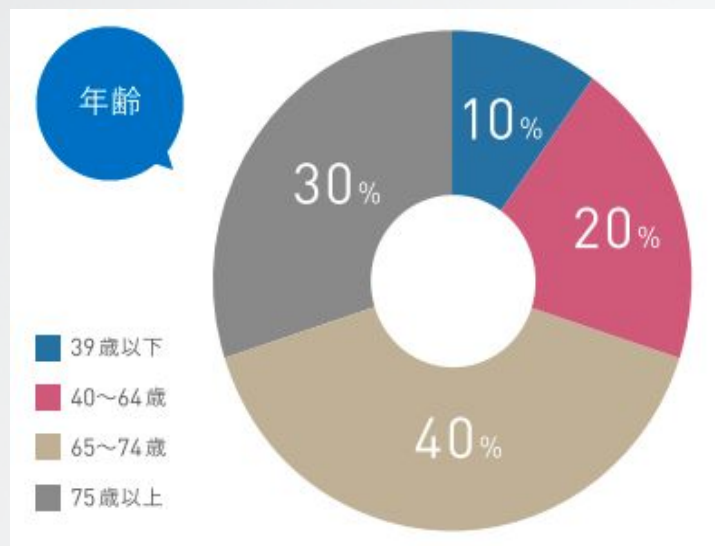
## WHILL Model C



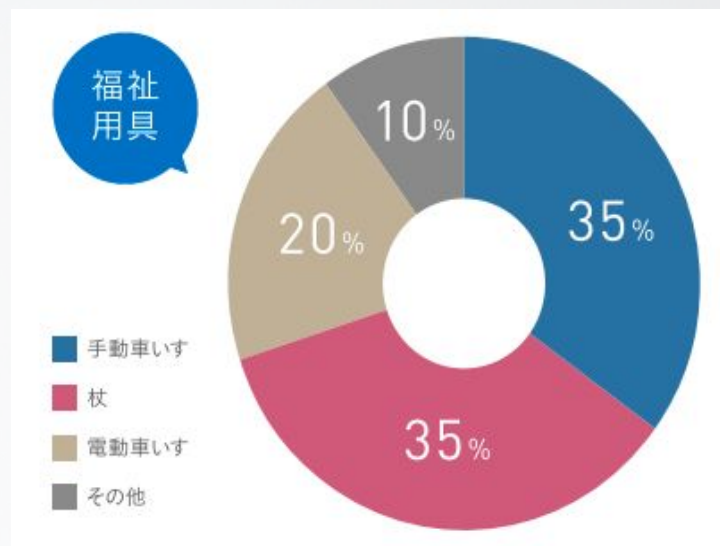
- ジョイスティック形
- 高齢者にも馴染みやすいデザイン性
- EUの安全基準に適合  
※医療機器として

# 新たなユーザー層の開拓

70%が65歳以上



70%以上が電動車いす以外からの乗り換え



※WHILL導入前に福祉用具を使用していた利用者を対象に調査

# イメージの刷新



## 実際のユーザーの声

新しい乗り物に出会った感覚で、  
移動が楽しくなった

周りの見目が明らかに変わったことで、  
何でもやってみようという気持ちになった

WHILLがきてから一人で外出できるようになり、行動範囲が広がった

後ろから他人に押してもらわなくてもいいので、  
「自分で走っている」という気分になった

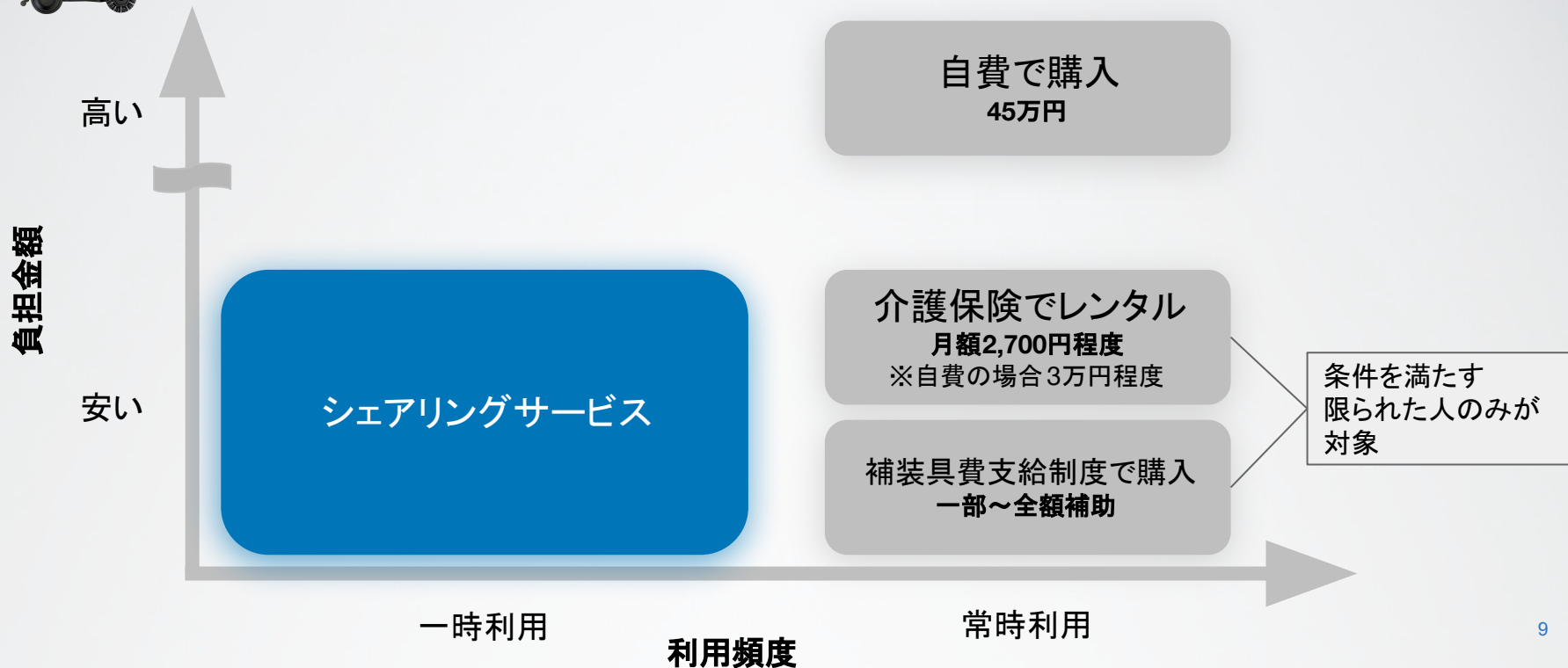
WHILLにより、生活スタイルや気持ちのあり方にポジティブな変化が起きている



# 気軽な利用の促進に向けて



## WHILL Model C の利用方法



# シェアリングサービス実現に向けた取組み



2019年CES<sup>(\*)</sup>にて、空港でのシェアリングサービスのデモを展示

## 展示の概要

- タブレット端末でWHILLを呼び出し  
(無人自動走行)
- 乗車・操作して自動停止機能を体感

## 世耕大臣の試乗の様子



# 屋内外問わずあらゆる施設への展開を目指す



HOSPITAL



AIRPORT



MUSEUM



MALL



SIDEWALK



THEME PARK

